

～ 保護者の皆様へ ～

子どもを犯罪被害から守るため フィルタリングの設定と家庭でのルールづくりを!

フィルタリング でできること!

- アダルトサイト、犯罪・薬物情報等の閲覧制限
- SNSの利用制限
- 利用時間の設定(深夜の利用は禁止など)
- ※ その他詳しくは携帯ショップ等で確認してください。

フィルタリングアプリ
「あんしんフィルターfor
●●●●」は無料です。
(一部有料機能あり)

沖縄県青少年保護育成条例が改正されました。

平成30年
7月20日施行

お子様(18歳未満)が使用するスマホ・タブレット等の契約・購入時には次の手続きが必須です。

青少年使用の申出

お子様(18歳未満)専用のスマホ・タブレット等を契約・購入する場合は、お子様が専用で使用することをお店側に申し出てください。

説明を受けましょう

スマホ等の利用により、お子様が犯罪に巻き込まれる危険性があること、犯罪被害防止にはフィルタリングが有効であることなどを店員等から説明を受けてください。

フィルタリングの設定・申込

お子様(18歳未満)のために「あんしんフィルターfor●●●●」の設定、フィルタリングサービスの申込を行い、安全・安心な利用環境を整えましょう。

フィルタリングの設定・申込は必ずしないといけないの?

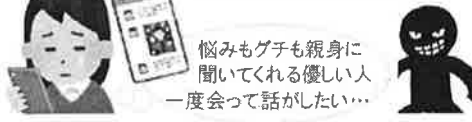
- フィルタリングは、お子様をインターネット上の脅威から守るためには必要なツールです。
- 県内では、SNSの利用に起因して、児童買春等の被害に遭う青少年が年々増加しています。お子様の安全・安心のためフィルタリングを設定しましょう!
- フィルタリングの設定・申込が不要な場合は、正当な理由を記載した書面の提出が必要となります。
- ※ SNSとは、「ソ・シャル・ネットワーキング・サ・ビ・ス」の略で、フェイスブック、ツイッター、LINE、インスタグラム等をいいます。

SNS利用の被害1



A子は、SNSで知り合った趣味の合う女の子に誘われ、会いに行ったところ、実は怖い男性で、無理矢理、車に乗せられそうになった。

SNS利用の被害2



B子は、辛いときにSNSで親身に相談にのってくれる人と知り合い、直接会いに行ったところ、家に帰ってこなくなった。

SNS利用の被害3



C子は、友人と海に行った写真を友人同士で共有しようとSNSに投稿したところ、その写真で個人が特定され、つきまといを受けるようになった。

被害事例

個人情報等の被害



D君は、パスワードもいらず、無料でネットに接続できる場所を見つけ、ネットを楽しんでいたところ、気付かないうちに通信内容を盗まれていた。

- 県内でSNSを利用して児童買春等の被害に遭う青少年が増加!!
- お子様のスマホ対策・家庭でのルールづくりを!!(むやみやたらに写真を投稿しない。SNSは午後9時以降禁止など)

SNS等に起因した児童買春等の被害児童数

	H27	H28	H29
中学生	8人	15人	23人
高校生	17人	17人	18人
有職少年	0人	2人	1人
無職少年	3人	1人	7人
計	28人	35人	49人

※ 沖縄県警察統計資料抜粋

※「インターネットトラブル事例集(平成29年度版)」(総務省)抜粋